

◆市職員の育児・介護等での休暇が取りやすく

現在の対象市職員の数は。

【A】 3月1日現在で14名。

【Q】 介護を理由に退職に至った職員はいるか。

【A】 いない。

◆固定資産税の報奨金制度を廃止

【Q】 第1期の納期の変更と報奨金を廃止する理由は。また、影響額は。

【A】 納期の変更は、地方税法の定めにより4月納期とする。報奨金の目的である納税意識が向上した。公平性を図るため廃止する。影響額は1750万円。

◆公共施設の保険委託業者変更

平成29年4月から特例規律の廃止により、公益社団法人全国市有物件災害共済会に委託。

【Q】 委託する財産の内容

と委託に係る費用等は。

【A】 市が保有する200余りの公共施設を委託する。費用は、一般会計で425万7903円、水道事業会計で8万3620円、農業集落排水事業会計で9万1888円の計525万3411円。

◆市道路線の廃止

市道路線の再編を行う。

【Q】 佐屋駅西側、海部幹線工事が民間開発で行われるがその内容は。

【A】 用水路をバイパス化したことにより水路上部と管理用道路が一体となり、現在は海部土地改良区が管理しているため廃止をする。

◆市道路線の認定

市道認定し公共用に必要のため。

【Q】 企業誘致に伴う北河田地域路線と、愛西市斎場東側広域農道認定の経緯と理由は。

【A】 北河田地域については買収のための税控除の適用を受けるため。広域農道は、県から譲渡されたため。

◆平成28年度一般会計補正予算

塩田交差点道路改良工事、佐屋小トイレ改修工事、永和中・佐織西中武道場非構造部材耐震改良改修工事などの繰越明許費2億4123万3千円を追加。総額217億6311万5千円となる。

【Q】 塩田交差点工事の詳細と現状は。

【A】 交付金は、全額用地費と補償費に充てる予定だったが、920万円の未執行となり、この分を信号交差点南側の工事に充てる。1202万9千円を平成29年度へ繰り越す。28年度に7筆6名と契約した。29年度に5筆2名と用地買収を予定している。

【Q】 生活保護費の減額の理由は。

【A】 保護世帯数の減少のため。



▲改良工事が予定されている塩田交差点

平成28年度一般会計補正予算 賛成討論

今回の補正は、事業費の精査、確定及び利用人数や件数の増加に伴う扶助費の増額だ。小学校トイレ改修工事や中学校武道場非構造部材耐震改修工事は、国の補正予算による学校施設環境改善交付金を積極的に活用したものだ。これからも効率的な財産運営を心がけ、良い市政運営を期待し賛成。

反対討論

臨時財政対策債は、発行可能額10億円のところを、5億円まで削減している。歳出を抑えたことは、国が市の運営に必要なと認めた財源を使わず、学校教育費助成やコミュニケーション活動などの削減、保育料の値上げなど、市民サービスの犠牲の上に成り立っていることが問題だ。活用できる財源を住民サービスの拡充に使い市の活性化に図るべきであるため反対。

◆選挙◆

■海部地区急病診療所
組合議会議員

高松 幸雄 議員
近藤 武 議員

を当選人としました。

■海部地区水防事務
組合議会議員

(議会選出)
真野 和久 議員
神田 康史 議員

(市長推薦)
石河 靖雄 氏

を当選人としました。

◆意見書◆

今定例会で次の意見書が採択されました。

■国への意見書

▼原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律改正を求める意見書